

# 第19回 子どもの療養環境 研究会



主催: NPO 子ども健康フォーラム  
協力: あいち小児保健医療総合センター

子どもの療養環境には、病気をもつ成長発達途上の子どもとその家族への身体的・精神的・社会的な負担を軽減し、楽しく、有意義な生活を送ることが求められています。近年、子どもの療養環境への関心が高まっています。今回の研究会では長年の取組みによる様々な成果を、外来・プリパレーション・処置室・病棟プレイルームといったテーマごとに演題をまとめております。これらの取組みは様々な分野の方の協力にて実現してきたものです。

ぜひ、保育・医療・看護・遊び・教育・養護・建築・森等様々な分野でご活躍の皆様のご参加をお待ちしております。

特定非営利活動法人子ども健康フォーラム 理事長 前田 正信  
実行委員長 山田 元子

日時：平成30年6月3日（日）

会場：あいち小児保健医療総合センター地階大会議室

参加費：NPO 子ども健康フォーラム会員：無料 会員以外：一般2,500円、学生500円（懇親会、抄録代含）  
出席のための事前申込は必要ありません

会場の周辺には、飲食店がございません。会場にはレストラン「ピアンモール」がございますが、入院しているお子様のご家族の方などで混雑いたします。つきましては、お弁当を550円で準備させていただきますので、ご希望の方は、5月22日（火）までに下記事務局へFAX、E-Mailのいずれかでお申し込み下さい。お支払いは当日会場にて受付の際にお支払いいただき、お弁当券を配布します。

研究会終了後、研修室にて懇親会を開催します（17：10～18：00）。懇親会の参加費は無料なので、是非参加下さい。

特定非営利法人子ども健康フォーラム事務局

E-Mail：office@npo-cln.com

子どもの療養環境研究会事務局（弁当申し込み先）

TEL：090-6072-1171（佐藤） FAX：052-325-5877

担当：佐藤 高子

ホームページ：http://www.npo-cln.com

## プログラム 受付 9：00～ 9：35

09：35～09：45 主催者挨拶 前田正信（NPO法人子ども健康フォーラム 理事長）  
挨拶 服部義（あいち小児保健医療総合センター センター長）

09：45～11：00 一般口演 第1部 座長：森下雅史（公立陶生病院 医師）  
中山千佳（愛知県心身障害者コロニー中央病院 医療保育専門士）

### 01. 待ち時間なんて気にならない！ ～子どもたちが安心して過ごせるプレイコーナーを目指して～

澤部啓子（総合大雄会病院・大雄会クリニック 医療保育専門士）、赤堀理乃、森佳子（小児病棟保育士）、  
田中理恵（小児病棟看護主任）、井上真理子（小児病棟看護師長）

### 02. 一宮医療療育センターにおける療養環境向上 ～インタラクティブプロジェクターを導入して～

小塚真里（一宮医療療育センター 理学療法士）、高木梨絵（保育士）

### 03. MRI検査のプレイ・プレパレーション開発と実践報告

棚瀬佳見（あいち小児保健医療総合センター 保育士・HPS）

### 04. 初めて腹膜透析を導入した子どもや家族との関わりと、半年後の振り返りの活動報告

池田祐子（あいち小児保健医療総合センター 保育士・HPS）

### 05. 術前プレイ・プレパレーション「オペらチャンツアー」の改革と取り組み

～子どもたちの気持ちに寄り添うプレパレーションを目指して～

布施智絵（あいち小児保健医療総合センター 保育士・HPS）

11：00～12：00 特別講演「子どもの心療科：その役割と意義」 座長：前田正信（NPO法人子ども健康フォーラム 理事長）

杉山登志郎（浜松医科大学児童青年期精神医学講座特任教授、あいち小児保健医療総合センター 前副センター長）

12：00～13：00 昼食・休憩

会場案内 あいち小児保健医療総合センター地階大会  
議室

番地

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目426

電話 0562-43-0500(代表)

・JR名古屋駅よりJR大府駅まで約12～20分、  
JR岡崎駅よりJR大府駅まで約15～20分  
JR大府駅西口から知多バスで約10分、  
バス停「小児センター」にて下車



13:00 ~ 14:15 一般口演 第2部 座長：田部井梢（国立国際医療研究センター病院 看護師）  
小塚真里（一宮医療療育センター 理学療法士）

06. 行きたくない場所から行きたい場所へ ～処置室と浴室のディストラクションツールの充実～

布施智絵（あいち小児保健医療総合センター 保育士・HPS）、早川美恵子（22病棟師長）、近藤なつみ（22病棟看護師）、遠藤潤一（金城学院大学国際情報学部国際情報学科 准教授）、荒井悠乃、東川理桜、松田紗英、南沙織（金城学院大学国際情報学部国際情報学科）

07. 急性期病棟における処置室改修 成果報告と今後の展望

雨宮幸帆（船橋市立医療センター 看護師・HPS）、佐藤純一（小児科部長）、柳澤要（千葉大学大学院工学研究科建築・都市科学専攻建築学コース 教授）、山崎すみれ、堂下純菜、北野麻理絵（柳澤研究室）

08. 病気だって遊びたい！ プレイルームで心も体も元気になろう！

尾川梢（島根大学医学部附属病院小児病棟 保育士）、佐藤基（副看護師長）、竹谷健（教授）、竹本和代（看護師長）、椿敦美（医療専門保育士）、黒崎あかね（チャイルド・ライフ・スペシャリスト）

09. 理想のプレイルームをつくりたい！

井良沢稚枝（東京医科大学病院 医療保育専門士）、西亦繁雄（小児病棟医長）、宮平英里子（師長代行 主任看護師）、勝目吏恵（看護師 指導係）、山岸和義（開院準備室 参事）

10. わくわく！どきどき！ 小児病棟イベント

榎田有里子（堺市立総合医療センター小児病棟 保育士）、長森恵美、堀江篤子、川端良美、脇江見子（保育士）、野口智子（小児病棟・外来看護師長）、舟橋美紀（小児病棟・外来看護副師長）、岡村隆行（小児科部長）

14:15 ~ 14:25 「マニュアル生命子どもの療養環境支援プロジェクト」ご案内

14:25 ~ 14:35 休 憩

14:35 ~ 15:35 一般口演 第3部 座長：竹内麻純（あいち小児保健医療総合センター 看護部長）  
長森恵美（堺市立総合医療センター小児病棟 保育士）

11. プレイルームからわくわくの一むへ ～異年齢が共に過ごす One-room Multi-space～

馬場華子（大阪急性期・総合医療センター 保育士）、松井茜、森千絵（保育士）、高野智子（医師）、小山郁子、佐藤真由美、村蒔弘子、山下香苗（看護師）、中芝広輝（事務）、佐々木淳（事務・建築職）、森脇勇、西林広純（事務）、奥出久実（臨床心理士）、古賀絵里子（チャイルド・ライフ・スペシャリスト）

12. 新小児病棟の開設にあたって～療養環境の工夫～

露峯久美子（公立陶生病院 保育士）、柴田亜寿沙、竹腰由起子（看護師）、森下雅史（医師）

13. わくわくの森がやって来た ～ぼく、わたしらしくいられる場所～

渡辺麻野子（国立国際医療研究センター病院 小児病棟保育士）、田中瑞恵、佐藤典子、七野浩之（医師）、木村ひろみ（前小児病棟看護師長）、田部井梢、中島瞳、笹井玲茄（看護師）、津田友理香（臨床心理士）、齋藤美姫（チャイルド・ライフ・スペシャリスト）、柳澤要（千葉大学大学院工学研究科建築学コース 教授）、柳澤研究室、山田律子（ミューザ川崎こどもクリニック 医師）、大曲睦恵（ルーテル学院大学人間福祉心理学科 助教、チャイルド・ライフ・スペシャリスト）

14. 叶えたい！をあきらめない～CLSのリソース活用の視点～

井上絵未（済生会横浜市東部病院 チャイルド・ライフ・スペシャリスト）、谷村祐美子（医療保育専門士）、川添舞音（保育士）、高橋京子（看護師長）、岩本眞理（こどもセンター長・小児科医）

15:35 ~ 16:05 教育講演「入院児の療養生活を支える保育士」 座長：長嶋正實（NPO法人子ども健康フォーラム 顧問）  
金城やす子（名古屋学芸大学看護学部 教授）

16:05 ~ 17:00 教育講演「未来につなぐヘルスケア・アートマネジメント人材育成  
—文化庁平成30年度「大学における文化芸術推進事業」による—

鈴木賢一（名古屋市立大学大学院 教授）

座長：篠原佳則（NPO法人子ども健康フォーラム 理事・運営委員長）

17:00 閉会 挨拶